

////////////////////////////////////  
**編 集 後 記**  
////////////////////////////////////

今年度からは会報の役割をより機能的にすべく、また少し私達独自の研究発表の場を広げる目的で、小誌「病院図書室」を発刊することになりました。従って「会報」は、主に会員内の迅速な情報交換や通知などを中心に本来の会報として機能するように努めることになりました。

創刊第1号は会長の発刊の辞、第5回総会における長門谷洋治先生（日生病院）の記念講演、以下は昨春の事例報告会の内容概説が中心の誌面になりました。編集担当者の未熟から、当初めざしたような結果にはならず心残りですが、とにかく現在の水準として読んでいたゞくことにしました。次号からは会員内外からの力作原稿で誌面を飾り、刊を増すごとに充実した雑誌に成長していくよう、編集担当者はもちろん皆さんの尽力をお願い致します。また発行も予定より大幅に遅れて、

年2回を考えていた刊行も、原稿量や予算を考慮すると、無理をせず、年刊にして少しづつ質的に充実していくようにと考えています。

当協議会の組織も除々に大きくなるに従い、動きは黎明期に較べ最近はやゝ鈍りがちではないかと思われます。この機会に、病院図書室をとりまく状況や現実をおさらいして、次の一步への足がかりにこの本誌が役立てばと念願しています。図書館活動の技術的側面はもちろん軽視せず、誌面にとり入れなければなりません。が、「病院図書室とは何か」、そのアイデンティティを探る場でもありたいと思います。

企画や記事への提案、批評をオリジナルな原稿ともども、お待ちしております。病院の図書館活動に携わっておられる方、興味を持たれる方々に広くお願い致します。

（国立京都病院 小田中記）

.....  
雑誌「病院図書室」 第 1 卷 第 1 号

昭和55年 3月 25日 発行

発行所 近畿病院図書室協議会

事務局 ☎ 600 京都市下京区西七条南中野町 8  
総合病院 京都南病院図書室 気付  
電話 075-312-7361 振替京都 9977

.....